



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

会 長 今井 武彦
副 会 長 森本 晴生
直前会長 城井 廣邦

2020年7月～2021年6月
国際会長主題 「価値観、エクステンション、リーダーシップ」
アジア会長主題 「変化をもたらそう」
東日本区理事主題 「変化をたのしもう！」
東新部部長主題 「友情の絆を強くYMCAを支えよう」

書 記 鈴木 健彦
会 計 高津 達夫
担当主事 星野 太郎

2020年11月本例会 (705回)

(強調月間 : ワイズ理解/ASF/ファミリーファスト)

今 月 の 聖 句

愛は寛容であり、情け深い。愛は妬むことをしない。
愛は傲慢にならないし、誇らない。
(コリントの信徒への手紙 I 13-4)
Love is patient and kind;
love is not jealous or boastful;

東新部ハイブリッド評議会

Zoomによるオンライン&東京YMCA東陽町センター

日時: 2020年11月21日(土)13:00～

11 月 本 例 会

日 時 2020年11月17日(火) 18:00～20:00

場 所 東京YMCA東陽町センターYMCAホール

会 費 1,500円

出欠は11月13日(金)までに高津会計までお知らせください。

11月 ワイズ理解/ASF/ファミリーファストについて

ワイズ理解: 日本初の大阪クラブがチャーターした日
(11/10)にちなんで、ワイズ理解の月とした。
ASF: アレキサンダー・スカラシップ・フアンドの略で、
YMCAの主事研修などに使われている。
ファミリーファスト: 家族で行う断食の時 (伊丹 記)

HAPPY BIRTHDAY

2日 神保 久子

結婚記念日おめでとう

3日 星野 太郎・里奈

15日 森本 晴生・路子

11 月 本 例 会 プ ロ グ ラ ム

受付	高津 達夫
司 会	森本 晴生
開会点鐘	会 長 今井 武彦
ワイズソング	一 同
ゲスト・ビジター紹介	司 会
今月の聖句・感謝	星野 太郎
楽しい食事	
卓 話	
「我が半生」	土井 宏二
強調月間アピール	伊丹 一之
ハッピーバースデー・結婚記念日	司 会
スマイル	高津 達夫
諸 報 告	司 会
閉会挨拶	副会長 森本 晴生
閉会点鐘	会 長 今井 武彦

2020年 10月の 記 録 (* 累計は期初からの24累計)

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録		スマイル	9,000 円
正 会 員	11 名	出席(メネット)	0 名	鈴木健彦 10/6 ブリテン	BFポイント 現金累計 0 円
功労会員	1 名	出席(コメット)	0 名		切手累計
在籍者数	12 名	出席(ゲスト)	0 名		
出席(正会員)	9 名	出席(ビジター)	0 名	1 名	リングブル 累 計 150.2 kg
出席(功労会員)	0 名	例会出席総数	9 名	9月出席率 91%	むかで基金 今月分 19,000 円

会費振込先 みずほ銀行 亀戸支店 (普通) 3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

10月本例会報告

東京むかでワイズメンズクラブ10月例会は、10月20日(火)午後6時より、東京YMCA東陽町センター・ホールにおいて、伊丹一之君の司会で行われました。

今井武彦会長の点鐘、一同起立してのワイズソング、ゲスト・ビジターはなく、星野太郎君による聖句朗読と食前の感謝をもって食事となりました。

本日のテーマは「ハイブリッド例会開催に向けて」と題して、会社の業務でもZoom(パソコン上での会議ソフト)を活用している当クラブの城井廣邦君に、使い方の実践を交えながら、語っていただきました。【写真下】



「自分が事務局を担当している日本バウハウス協会では、高齢の役員も多いが、何とか使えるようになっている。今日は、事務局の西塚典子さんにもZoomで参加していただいている。また、北海道にいる元オリンピック選手の山崎修さんにもZoomでリアルに参加していただいた。」

Zoomでは出社の必要がなくなり、通勤時間が浮いて、新しい時間の使い方が出てきた。逆に家族みなと同時にZoomをすると收拾が付かなくなることもある。」

とりあえず、第二例会をZoomで開いてみたいということで、卓話を閉じました。

強調月間は、神保伊和雄君からEMC-E、YESについて。結婚記念日は長谷川正雄君、高津達夫君、土井宏二君にプレゼントが贈られました。

森本晴生君の近況報告と閉会あいさつ、会長の閉会点鐘で例会を閉じました。(伊丹 記)

出席者:今井、伊丹、城井、神保、高津、土井、長谷川、星野、森本

下田だより (8)

『Change! 2022』に寄せて ②

(功労会員 櫻井浩行)

『胸が張れる老舗になるには?』について考える時に、まずは私自身の事をお伝えしたいと思います。

私が「むかで」に入会したのは1983年6月21日、47歳の誕生日でした。当日3名の入会があり、在籍会員数は38名となりました。

入会後、組織について次第に解ってきました。まずはYMCAの為の奉仕クラブとして活動すること、目的を共有する他の団体を支援すること、宗教、市民、社会、経済、国際等の諸問題について会員を啓発して、会員の交友関係を深める事・・・などが理解できたのは、入会4年後にクラブの会長になる頃でした。

現在のように次期会長研修会などが無かった為に、ぼんやりとした理解でした。次号に続く。(11月1日)

中野区立高齢者会館【しんやまの家】車椅子贈呈式

お待たせいたしました。車椅子は今年6月、すでに北海道から【しんやまの家】に届けられておりました。齋藤昭七さんから贈呈式施行の問い合わせがありましたが、夏休みとコロナ禍のために10月23日まで延び延びになり申し訳ございませんでした。

車椅子贈呈式は午前10時から約1時間、酒井直人中野区長はじめ、【しんやまの家】館長松本克治二様及び利用者の各町会の会長様方々のご参加をいただき、執り行われました。私ども東京むかでクラブは今井会長、森本副会長、Change! 2022 推進委員伊丹君、プルタブ担当神保君、そして元むかで担当主事齋藤昭七さんが参加いたしました。

式は先ず三台目の車椅子を今井会長より【しんやまの家】への贈呈、その後、酒井中野区長より御礼のご挨拶、続いて東京むかで今井会長答礼の挨拶。その後、爽やかに、穏やかに参加者方々の一言ずつの言葉があり、最後に酒井中野区長の車椅子試乗と全員での記念撮影で【写真下】、和やかなうちにも会は閉じられました。



酒井区長、松本館長、今井会長をはじめ参加者皆様からの言葉にあった、「ゴミから御宝を!」

プルトップ、プルタブ集め、この運動の素晴らしさを参加された方々が改めて確認できました。

大勢の方々のささやかな心配りで宝は生み出される。

追記:四台目・五台目との声があがり、齋藤昭七さんとむかでにプレッシャー!?! (神保 記)

第24回 東新部 部大会報告

10月10日(土)13時半～17時、東京YMCA東陽町センターを会場に、第24回東新部部大会がZoomを使用したオンライン併用で開催されました。参加者は計68人(会場31人、オンライン37人)。部大会のテーマは「アフターコロナ、新しいワイズライフ！」司会は長澤弘部書記(東京)、実行委員長は深尾香子会長(東京多摩みなみ)。



第1部 式典

加藤義孝東新部部長の開会点鐘と挨拶でスタート【写真上】。来賓ゲスト・メビジター紹介、板村哲也東日本区理事挨拶、菅谷淳東京YMCA総主事のオンライン挨拶に続き、国際ブラスター表彰(田中博之直前アジア太平洋地域会長)、19-20年度東新部小川圭一郎部長の部長表彰(太田勝人氏)があり、最後に加藤部長からコロナ禍で頑張る東京YMCAと在日本韓国YMCAに献金贈呈があり、それぞれ感謝の辞がありました。

第2部 研修会(司会:伊藤幾夫・東京多摩みなみ)

テーマ「多世代共生時代」について、3人の発題があり、その後質問と意見交換。



【写真=3人の発題者。右から佐藤氏、滝口氏、峰氏】

- ①「子供たちが学ぶ多世代共生時代の生き方」(佐藤友子氏・小学校教諭・元リーダー)
- ②「ワイズの皆さん助けてください！～SNSを受け止める力とは～」(滝口恵子氏・東京多摩みなみ)
- ③「地域活動を通して見えてきたもの」(峰毅氏・東京世田谷)

第3部 リアル&ハイブリット懇親会

深尾香子実行委員長の挨拶、持田二郎東新部初代部長の乾杯でリアル&ハイブリット親睦会はスタート。会場のトランペット&トロンボーン演奏の合間に、ズームで互いに呼びかける等の懇親が計られました。最後に第

24回東日本区大会(2021年6月12-13日甲府湯村温泉)のアピール等があり、17時、初めてのリアル&ハイブリット部大会は無事に終了。コロナ禍に負けない知恵と工夫のワイズ事情に沿った部大会でした。(高津 記)
出席者:会場リアル=伊丹 オンライン=今井、神保、鈴木、高津、長谷川、星野

千葉ウエストクラブ チャーターナイト



千葉ウエストワイズメンズクラブの国際協会加盟認証状伝達式(チャーターナイト)は、10月3日(土)午後1時から、「浅草橋ヒューリックカンファレンス」において、関東東部大会と同時に開催されました。
【写真左=認証状の伝達】

コロナ禍にあって出席者を66人に限定、8人の新クラブ会員の入会式と加盟認証状伝達式が行われ、クラブバナーが披露されました。高田一彦初代会長からは力強い決意表明がなされ、新クラブが歩みをはじめました。

(伊丹 記)

会 長 通 信

10月10日(土)の東新部部大会がZoomによるオンラインと東陽町センター会場を利用したハイブリッド大会が開催されました。新たな一歩です。

当クラブも、10月の本例会でZoom勉強会をしました。遅まきながらのスタートです。

さて、コロナ禍での各種GoToキャンペーンは、人の動きを活発にしています。このコロナ禍で経済的に苦境に立たされている方々に、このキャンペーンが恵みの雨であることを祈らずにいられません。

一方、このキャンペーンに参加する立場の私たちは、十分に、コロナ感染対策を徹底することは言うまでもありませんが…。このところコロナ疲れが私たちには広がっており、コロナへの油断がマンネリ化していないでしょうか。注意しましょう！

東京YMCA機関紙「東京YMCA10月号」に東京YMCA創立140周年／キャンプ100年特集記事として、元アジア太平洋YMCA同盟総主事山田公平氏の寄稿文があります。その中で「キャンプが持つ教育力」に言及しております。

山田氏のお考えに全く同感です。私たちのむかでクラブが、野尻学荘キャンプをクラブ・チャーター以来50年余にわたり、陰陽に支援してきたのは、まさにこのためだったのだと心を強くしております。

残念ながら、今年の夏は、コロナ禍のため野尻学荘は

開催されませんでした。どうか来夏は開催可能な時が与えられんことを祈ります。そして、私たちむかでメンバーも、野尻ファミリーキャンプに参加できる時が与えられますように！
(今井 記)

< 11月の予定 >

- 3日(火) 東京多摩みなみ・11月本例会
4日(水) 東京むかで・ブリテン印刷会 (16:00～)
 9日(月) 東京町田コスモス・11月本例会
 10日(火) 東京・11月本例会
 12日(木) 東京センテニアル・11月本例会
 12日(木) 東新部役員会(Zoom)
17日(火) 東京むかで・11月本例会(18:00～20:00)
 18日(水) 東京町田スマイリング・11月本例会
 20日(金) 東京世田谷・11月本例会
21日(土) 東新部評議会(13:00～ 東陽町&Zoom)
24日(火) 東京むかで・第二例会(18:00～)

< 12月以降の予定 >

- 1日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会 (16:00～)
15日(火) 東京むかで・12月本例会(18:00～20:00)
22日(火) 東京むかで・第二例会(18:00～)

東京YMCAニュース

◆チャリティーランはオンラインでも大盛況！！

コロナ禍により、恒例のチャリティーランを、アプリを使ったウォーキング大会に変更。実行委員の皆さんの工夫により、新たな形の大会となりました。形を変えても43チーム602名の参加があり、期間中の歩数を競う楽しい大会となりました。

チャリティーランの益金は、障がいのある子どもたちの支援プログラムのために用いられます。ご協力いただいた皆さんありがとうございました。

◆第一回フードパントリーを東陽町で開催！

食品などを無料提供する「パントリー」を、コロナ禍の影響や、ひとり親家庭などで困窮している江東区内の家族を対象に、9月12日開催。当日は21家族37名の子どもたちへ配布し、大変好評でした。区内の9カ所のこども食堂の協力、また企業や個人から多くの寄付や食品の提供をいただきました。
(星野 記)

10月第二例会報告

10月27日(火)午後6時より、第二例会を東京YMCA東陽町センターYMCAホールで開催。

主な協議、確認事項は下記の通り。

1. 11月号ブリテン(編集・伊丹一之君)

11月例会は、土井宏二君のメンバースピーチ。

原稿分担・手配、原稿締め切り日(10/31)、印刷会(11/4)の確認

2. 12月クリスマス特別例会の段取り

第1部:クリスマス礼拝(進行担当・神保伊和雄君)

奨励候補・石丸牧師

第2部:クリスマス特別例会(企画司会・城井廣邦君)

ポットラック形式としない。

3. 東陽町センターの12月ミニバザー協力

むかでクラブから協力金での支援と、献品の呼びかけ、コロナ禍のミニバザー盛り上げに協力。

4. クラブ創立60周年記念行事(2021年5月10日)

創立60周年は節目でも、コロナ禍で人数の集会は無理。2021年5月、山中湖センターで開催のシニアY・Y・Yキャンプの5月例会で行う方向。

60周年記念誌を発行(委員長・神保、伊丹、鈴木)

5. シニアY・Y・Yキャンプ(2021年5月 山中湖センター)

コロナ禍の収束が見えないなか、多くの人が集まるので、日数、人数、プログラム内容など、知恵と工夫と情熱で企画。

実行委員長・鈴木健彦君、企画委員長・城井廣邦君。

バランスの取れた、コロナに負けないキャンプ！

出席者:今井、伊丹、神保、高津、長谷川 (高津 記)

10月会計報告他

1. 月間収入・支出合計 期間10/1～10/31

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	50,500円	14,375円
活動基金部	19,000円	5,000円

経常収入項目: 会費、例会食費

経常支出項目: 例会弁当、通信切手

活動基金収入項目: スマイル、寄付

活動基金支出項目: こども食堂、

(高津 記)

2. リングプル 10月 預かり

協力者名	重量	協力者名	重量
		今月 計	0.0kg

今月もコロナ禍の影響か、回収はゼロでした。満を持して七台目に向けての貯えがなされていることと思います。あと600kg！皆様の地道な努力が大きな働きをするものだと思います。これからもよろしくお願いいたします。

(神保 記)

編集後記

11月に入り、北国からは雪の便りも届く季節となりました。新型コロナウイルス感染も、東京では毎日200人前後の感染者が出ており、終息への気配はまだ見えません。

10月例会では、「ハイブリッド例会」へ向けての城井君の卓話を聞き、とりあえず第二例会から実践してみてもとの機運が出てきました。
(伊丹 記)